



笑顔！笑顔！笑顔！ 学校だより

平戸市立山田小学校 校長 松尾 一 知
NO. 26 令和元年12月17日 発行

リフレーミングでよいとこさがし！

12月10日は、世界人権デーでした。また、本校でも4日～10日は、人権週間でした。それに伴い、授業参観日には人権集会も実施し、保護者の皆様にも参観していただきました。私は、会議があつて不在し、失礼致しました。玄関の学校掲示板も当番の眞辺養護教諭が、人権週間にちなんで、リフレーミングに関わる掲示をしてくれました。

リフレーミングとは、『欠点だと思ふところも見方を変えると長所になるよ』というものです。以下は、掲示してあつた具体的内容です。矢印の左側は、欠点としての見方、右側は、長所として見たときのものです。

- (1) しつこい → ねばり強い
- (2) いばる、きびしい → 自信がある
- (3) 気が短い、怒りっぽい → 情熱的、感受性が豊か
- (4) がんこ → 意志が強い、信念がある
- (5) 調子に乗る → 周りを楽しませる
- (6) わがまま → 自分の意見がある
- (7) うるさい → 明るい、元気がある
- (8) のんびりしている → じっくり考えている
- (9) おせっかい → 親切、気がきく
- (10) あきっぽい → 好奇心が旺盛
- (11) 空気が読めない → マイペース
- (12) いいかげん、だらしない → おおらか
- (13) あわてんぼう → 活発、行動が早い
- (14) あきらめが悪い → ねばり強くやり通す
- (15) あまえんぼう → 人にかわいがられる
- (16) 口下手、話すのが苦手 → 聞き上手
- (17) のんき → 心が大きい、おおらか
- (18) おとなしい → おだやか
- (19) 意志が弱い → 人の意見を聞いて合わせられる
- (20) こだわりが強い → 一つのことに集中できる
- (21) おしゃべり → 社交的、活発

すべての欠点をいつでもこのように長所として見るのは無理があるのかもしれませんが、しかし、時々、または場面によって、このような見方をすると、子供たちへの見方や対応が変わってくるのかも知れませんし、大人である私たちの精神状態も変わることもあるかも知れません。さらには、私たち大人同士の間関係などでもリフレーミングによって見方や精神状態が違って来るかも知れませんね。もしかしたら、自分自身の見方も変わるかも知れません。ぜひ、時々リフレーミングの見方で考えてみてください。

【お詫び】前号NO. 25の子ども県展の2年版画の部で『吉川 昊(そら)』さんの名前の表記を間違えていました。お詫びして訂正させていただきます。